

令和7年度 道市連携海外展開推進事業
(デジタル技術を活用したグローバル市場開拓事業)

欧米市場販路開拓業務

事業概要

1. 目的

道産品の販路開拓を図るため、道内企業の進出が途上である欧州・米国市場を対象に、デジタル技術を活用したセミナーやバイヤー招へい商談会、現地でのテストマーケティングを行う。

2. 実施内容

(1) 欧米市場展開ワークショップ <2025年8月29日>

- 欧米市場の動向等に関するセミナーとともに、専門家による個別相談会を実施。
- 講師から最新の米国の関税政策の解説があったほか、欧州市場ではおにぎり、抹茶、ふりかけ、ゆずといった食がトレンドとなっていることや、米国市場では米国内のエリアによる市場の違いを押さえる必要性などについて指摘があった。
 - 実施場所：札幌市内・オンライン併用
 - 参加企業：15社（22名）

(2) 米国現地テストマーケティング <2025年10月21日～23日>

- 米国東海岸（マサチューセッツ州ボストン）の日系スーパー及び日本食レストランでテストマーケティングを実施。
- 北海道ブランドは米国東海岸でも一定程度認知され、購買の後押し要因となっている。米国内の小売価格は2025年に導入された相互関税が加わり、日本国内の2.5～3倍程度が標準的な相場となっているが、本テストでは価格より味や品質が重視され、付加価値のある商品は高価格帯でも購入する傾向が示された。
 - 商品数：8社14品（菓子類、調味料）

(3) 欧米バイヤー招へい商談会・視察会

- 欧米から北海道へバイヤーを招へいし、商談会及び現地視察会を実施。（一部オンライン）
- 特に長距離輸送に伴う賞味期限や食品規制に関し、各バイヤーから助言があった。

① 欧州市場向け <2026年2月9～10日>

- 実施場所：【商談会】札幌市内 【視察会】札幌市、江別市、恵庭市
- 参加企業：19社

② 米国市場向け <2026年2月16～17日、23～24日（オンライン）>

- 実施場所：【商談会】札幌市内 【視察会】札幌市、江別市、恵庭市、千歳市
- 参加企業：16社（延べ19社）

欧米市場展開ワークショップ

| 目的 | 北海道における輸出の現状を踏まえ、道産品の欧米販路への展開を検討している事業者を対象に、欧米輸出を成功に導くことを目的に最新動向分析セミナーと個別相談会を開催した。 | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---|------------|--|-------------|---|--|---|--|--|---------------|--|-------------|--|
| 日時 | 2025年8月29日 13:00～16:00 | | | | | | | | | | | | |
| 実施場所 | TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前 カンファレンスルーム5J <札幌市中央区北4条西6丁目1 毎日札幌会館 5階> | | | | | | | | | | | | |
| 参加者数 | 22名（15社） | | | | | | | | | | | | |
| 実施内容 | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="background-color: #d9ead3;">欧米市場展開セミナー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center; vertical-align: middle;">13:00～15:00</td> <td> <p>（１）米国における日本産食品の市場動向 講師：二見 義之 氏 JFCA（日本食文化振興協会）事務局長</p> <p>内容：米国の物価や関税措置の影響について解説があったほか、米国内における市場（東海岸・西海岸）の違いを踏まえて販路開拓を進める必要性などについて説明があった。</p> </td> </tr> <tr> <td></td> <td> <p>（２）米国関税について 講師：新井 剛史 氏 独立行政法人日本貿易振興機構 農林水産食品部 市場開拓課 主幹</p> <p>内容：日米関税合意の概要や、米国輸出に関する相談の具体事例などについて解説があった。</p> </td> </tr> <tr> <td></td> <td> <p>（３）欧州の輸出規制とマーケット—EC市場の動向— 講師：河内 幸人 氏 国分北海道株式会社 地域共創部地域共創課長兼イノベーション推進課長</p> <p>内容：欧州のEC市場の動向や食品規制について解説があったほか、欧州では健康志向が高く、おにぎり、抹茶、ふりかけ、ゆずといった日本食がトレンドとなっていることなどについて説明があった。</p> </td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="background-color: #d9ead3;">欧米市場展開ワークショップ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center; vertical-align: middle;">15:00～16:00</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ● セミナー内容についての個別相談 ● 輸出に向けた規制の確認 ● 取り扱い商品の輸出入取り組み状況について </td> </tr> </tbody> </table> | 欧米市場展開セミナー | | 13:00～15:00 | <p>（１）米国における日本産食品の市場動向 講師：二見 義之 氏 JFCA（日本食文化振興協会）事務局長</p> <p>内容：米国の物価や関税措置の影響について解説があったほか、米国内における市場（東海岸・西海岸）の違いを踏まえて販路開拓を進める必要性などについて説明があった。</p> | | <p>（２）米国関税について 講師：新井 剛史 氏 独立行政法人日本貿易振興機構 農林水産食品部 市場開拓課 主幹</p> <p>内容：日米関税合意の概要や、米国輸出に関する相談の具体事例などについて解説があった。</p> | | <p>（３）欧州の輸出規制とマーケット—EC市場の動向— 講師：河内 幸人 氏 国分北海道株式会社 地域共創部地域共創課長兼イノベーション推進課長</p> <p>内容：欧州のEC市場の動向や食品規制について解説があったほか、欧州では健康志向が高く、おにぎり、抹茶、ふりかけ、ゆずといった日本食がトレンドとなっていることなどについて説明があった。</p> | 欧米市場展開ワークショップ | | 15:00～16:00 | <ul style="list-style-type: none"> ● セミナー内容についての個別相談 ● 輸出に向けた規制の確認 ● 取り扱い商品の輸出入取り組み状況について |
| 欧米市場展開セミナー | | | | | | | | | | | | | |
| 13:00～15:00 | <p>（１）米国における日本産食品の市場動向 講師：二見 義之 氏 JFCA（日本食文化振興協会）事務局長</p> <p>内容：米国の物価や関税措置の影響について解説があったほか、米国内における市場（東海岸・西海岸）の違いを踏まえて販路開拓を進める必要性などについて説明があった。</p> | | | | | | | | | | | | |
| | <p>（２）米国関税について 講師：新井 剛史 氏 独立行政法人日本貿易振興機構 農林水産食品部 市場開拓課 主幹</p> <p>内容：日米関税合意の概要や、米国輸出に関する相談の具体事例などについて解説があった。</p> | | | | | | | | | | | | |
| | <p>（３）欧州の輸出規制とマーケット—EC市場の動向— 講師：河内 幸人 氏 国分北海道株式会社 地域共創部地域共創課長兼イノベーション推進課長</p> <p>内容：欧州のEC市場の動向や食品規制について解説があったほか、欧州では健康志向が高く、おにぎり、抹茶、ふりかけ、ゆずといった日本食がトレンドとなっていることなどについて説明があった。</p> | | | | | | | | | | | | |
| 欧米市場展開ワークショップ | | | | | | | | | | | | | |
| 15:00～16:00 | <ul style="list-style-type: none"> ● セミナー内容についての個別相談 ● 輸出に向けた規制の確認 ● 取り扱い商品の輸出入取り組み状況について | | | | | | | | | | | | |

米国現地テストマーケティング

| | |
|------|---|
| 目的 | 道産品の米国市場における販路拡大を目的として、米国マサチューセッツ州ボストンにてテストマーケティングを実施した。 |
| 日程 | 2025年10月21日（火）～23日（木） |
| 実施場所 | 米国マサチューセッツ州ボストン |
| 商品数 | 8社 14品目 ＜菓子類（和菓子・米菓・グミ・クッキー）／調味料（だし・ドレッシング）＞ |
| 実施内容 | <ul style="list-style-type: none">□ 店舗来店客に対し、道産品の試食品を提供□ 試食は衛生面に配慮した形で提供□ 試食後、口頭での感想聴取およびアンケートへの協力を依頼し、現地消費者の嗜好や反応を収集□ 店舗運営側にもテストマーケティングの反応、今後の道産品の輸入の可能性についてヒアリング実施□ ブースには北海道および札幌市のポスターやパンフレットを設置し、観光・地域プロモーションも同時に実施 |

欧米バイヤー招へい商談会・視察会〔欧州市場〕

| | | |
|-------|---|--|
| 目的 | 道産品の特性理解と販路構築に向けた具体商談の機会創出を目的に、欧州等からバイヤーを招へいし、道産品の欧州販路への展開を検討している事業者を対象にした商談会と視察会を実施した。 | |
| 日時 | 商談会：2026年2月 9日（月） 9:00～17:30 （※代理商談：2026年2月10日（火） 18:30～21:00） 視察会：2026年2月10日（火） 9:00～17:05 | |
| 参加企業数 | 19社 | |
| 実施内容 | 商談会 | <ul style="list-style-type: none"> □ 対面によるバイヤーとメーカーの1対1の商談 □ 輸出規制を考慮した商品の提案、輸出の際の課題等意見交換 |
| | 視察会 | <ul style="list-style-type: none"> □ 本社または工場を視察・商談 □ 商品説明／規制適合状況の確認 □ 試食・試飲 □ 現場視察（衛生管理・製造工程等） |

欧米バイヤー招へい商談会・視察会〔米国市場〕

| | | |
|-------|--|--|
| 目的 | 道産品の特性理解と販路構築に向けた具体商談の機会創出を目的に、欧州等からバイヤーを招へいし、道産品の米国販路への展開を検討している事業者を対象にした商談会と視察会を実施した。 | |
| 日時 | 商談会：2026年2月17日（火） 9:00～16:00 2026年2月23日（月） 9:00～10:00 ※オンライン 2026年2月24日（火） 8:00～10:00 ※オンライン 視察会：2026年2月16日（月） 9:00～17:30 | |
| 参加企業数 | 16社（延べ19社） | |
| 実施内容 | 商談会 | <ul style="list-style-type: none"> □ 対面によるバイヤーとメーカーの1対1の商談 □ 輸出規制を考慮した商品の提案、輸出の際の課題等意見交換 |
| | 視察会 | <ul style="list-style-type: none"> □ 本社または工場を視察・商談 □ 商品説明／規制適合状況の確認 □ 試食・試飲 □ 現場視察（衛生管理・製造工程等） |